

# 緊急地震速報対応行動 の手引き

熊本地方気象台

# はじめに

平成23年3月11日に発生した東北地方太平洋沖地震では、広い範囲で甚大な被害が発生し、改めて地震や津波災害の恐ろしさを目の当たりにしました。地震が発生した際には、即座の適切な行動が命を守ります。そのため、緊急地震速報を利用した避難訓練の実施は、住民の安全を確保する上で有効な取組みです。

熊本地方気象台は、地域や社会生活における防災への取組みを支援しています。その取組みの一つとして、日頃から緊急地震速報を利用した避難訓練が効果的に行えるよう「緊急地震速報対応行動の手引き」を作成しました。

地域における町内会・自治会・企業・団体等におかれましては、この手引きに沿って緊急地震速報を利用した訓練を積極的に取り入れていただきますようお願いいたします。

熊本地方気象台

## ◎緊急地震速報とは

緊急地震速報とは、地震発生直後に震源に近い地震計で捉えた観測データを解析して、震源や地震の規模を直ちに推定し、まだ強い揺れ(主要動)が到達していない地域の震度や到達時刻を可能な限り素早くお知らせするものです。



## ◎緊急地震速報は、どうやって聞くことができるの

地震により最大震度5弱以上の揺れを予想した時に、震度4以上の揺れを予想した地域に対して緊急地震速報を発表します。テレビやラジオ、防災行政無線、携帯電話端末で報知音が鳴ります。



## ◎緊急地震速報利用の心得

まわりの人にも声をかけながら、あわてず、まず身の安全を確保してください。緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れがくるまでの時間は数秒から数十秒しかありません。周囲の状況により具体的な行動は異なります。日頃からいざという時の行動を考えておきましょう。

## ◎緊急地震速報を見聞きしたら

### 家庭では

- 頭を保護し、じょうぶな机の下など安全な場所に避難する
- あわてて外へ飛び出さない
- むりに火を消そうとしない



### 鉄道・バスでは

- つり革、手すりにしっかりつかまる



### エレベーターでは

- 最寄りの階に停止させ すぐにおりる



### 屋外(街)では

- スロッキ塀の倒壊に注意
- 看板や割れたガラスの落下に注意



### 自動車運転中は

- 急ブレーキはかけず、ゆるやかに速度をおとす
- ハザードランプを点灯しまわりの車に注意をうながす



上記のほか、訪れた施設等において緊急地震速報を見聞きした時は、身を守り、係員の指示に従ってください。

## ◎訓練して備えましょう

緊急地震速報を見聞きしてから強い揺れが来るまでの時間はごくわずかです。この短い間に、落ちてくるものや倒れてくるものを避け、あわてずに身を守るなどの適切な行動をとるためには、日頃から訓練し、行動することに慣れておくことが重要です。

## ◎どのような訓練すればいいの

訓練は簡単に短時間で実施することも可能です。例えば自分がよく利用する場所(職場など)でどうすれば身を守れるか、具体的にイメージしてみましょう。そして、短い時間で本当にその行動がとれるのか、実際に行動して確認してみましょう。

地震対応の防災訓練としては、「シェイクアウト」という訓練も注目されています。これは、緊急地震速報を見聞きした時や地震の揺れを感じた時にとっさに身の安全を確保する行動「安全行動1-2-3」をとれるようにするものです。緊急地震速報の報知音を合図に、このような訓練もやってみましょう。



まず低く

**DROP!**



頭を守り

**COVER!**



動かない

**HOLD ON!**

地震発生時の安全確保行動1-2-3(①まず低く ②頭を守り ③動かない)

出典:効果的な防災訓練と防災啓発提唱会議

## ◎安全確保行動の例

大きな揺れに備えて、下の図のように頭を保護する安全確保行動を取りましょう。



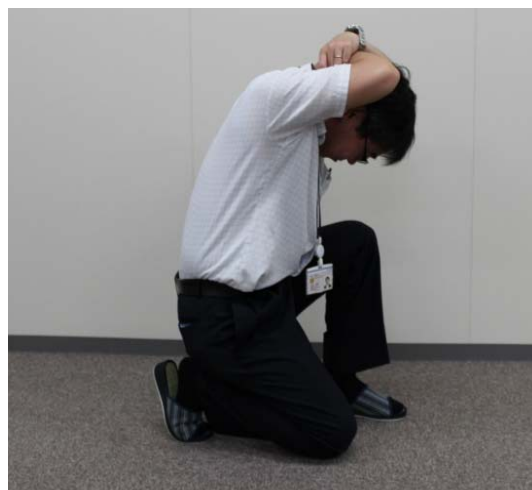
机の脚をしっかり持つ



カバンがあれば頭にさせる



ヘルメットがあればかぶる



手と腕で頭や首を守る

## ◎訓練用の報知音はどうしたらよいの

### ★緊急地震速報の専用受信端末の訓練用機能を利用する

受信端末の機能として、ボタン押下等により動作テストや訓練用の報知等を行えるものがあります。このような訓練用の機能を持つ受信端末をお持ちの場合は、その機能を利用して、実際にどのような音や内容で報知等が行われるかを確認すると共に身を守る行動を取って下さい。

※訓練用機能の有無や、利用方法については、ご契約の事業者にお問い合わせ下さい。

### ★気象庁が提供する訓練用動画を利用する

緊急地震速報を見聞きしたとき(テレビでの見聞きを想定)の行動からゆれが収まった後の避難行動開始までの対応行動を経験するため、映像と音声により一連の流れを表した訓練用動画をホームページに公開しています。お手持ちのパソコンにダウンロードして利用いただける動画もあります。緊急地震速報の報知に合わせた訓練にぜひご活用ください。

<http://www.data.jma.go.jp/svd/ew/data/nc/kunren/kit1.html>

### ★スマートフォンの「地震防災訓練アプリ」を使用する

株式会社NTTドコモでは、緊急地震速報の専用ブザー音による報知をきっかけに対応行動をとる訓練に利用できる「地震防災訓練アプリ」を公開しています。このアプリはNTTドコモ以外のスマートフォンでも利用可能です。(一部利用できない機種があります。)

詳細は株式会社NTTドコモのホームページをご覧ください。

[https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/earthquake\\_warning/](https://www.nttdocomo.co.jp/service/safety/areamail/earthquake_warning/)



## ◎訓練の後に

訓練終了後に、訓練を行ってみて実際に行動することができたか？できなかった場合にはどこが問題だったのかを、家族や職場のみんなで考えてみましょう。

(例)

- ・緊急地震速報受信端末の音量は適切でしたか？
- ・事前に計画しておいた行動がとれましたか？
- ・周りの人の行動に問題はありませんでしたか？
- ・地震はいつ、どこで発生するのか分かりません。今回と違った状況ではどうするのかもイメージしてみましょう。

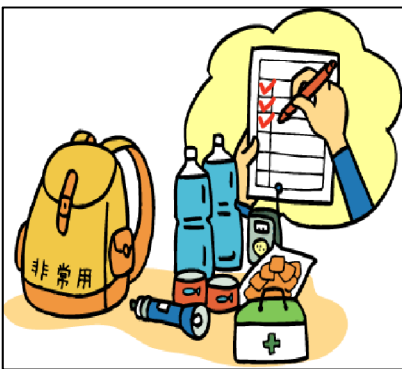
## ◎緊急地震速報を利用した火災避難訓練のシナリオ例

経過時間	所要時間	訓練内容
		事前学習
		訓練開始
0:00:00	10秒	<p>緊急地震速報が発表されます。</p> <p>緊急地震速報アラーム音 </p> <p>「(アラーム音♪)緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。」  「(アラーム音♪)緊急地震速報です。強い揺れに警戒してください。」</p>
<p>アラームが鳴ったら、それぞれの場所で頭を保護する等の行動をとる</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ドアを開け、通路の確保</li> <li>・机の下など頭を保護する場所への避難</li> <li>・退避状態のまま次の指示を静かに待つ</li> </ul>		
0:00:11	7秒	安全確保行動継続(無音期間)
0:00:17	20秒	<p>激しい揺れが始ります。</p> <p>強い揺れを表わす効果音 </p> <p>「非常に強い揺れです。あわてずに安全な場所で頭を保護するなど身の安全を確保してください」</p>
0:00:40	20秒	<p>揺れは収まります。</p> <p>強い揺れを表わす効果音停止</p> <p>「揺れが収まりました。避難行動を開始してください」</p>
0:01:00		<p>火災発生</p> <p>全館放送などで避難を通報。  「〇〇階で火災発生、速やかに、外に避難、避難場所に集合してください。」</p>
		<p>避難行動開始</p> <p>消火班は消火活動。救助班は救助活動。</p>

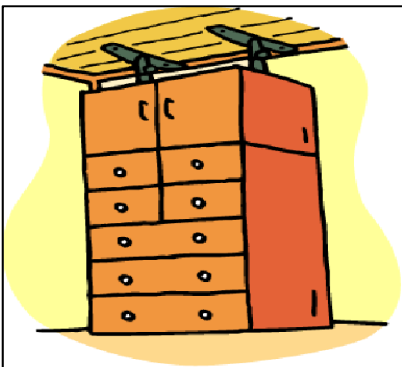


## ◎日頃からの備え

強い揺れに見舞われると、家具の落下や、転倒、ガラスの破損などが起きることが想定されます。「緊急地震速報」を見聞きしても、これらの危険に対する備えが必要です。地震発生時に出来ることは限られているので、日頃から地震への備えをしておきましょう。



いざというときに備えて、非常時に必要なものをそろえておくようにしましょう。



揺れによって大きな家具などが人の上に倒れてくると大変危険です。地震がおきても倒れてこないように固定しましょう。



避難する際は、地域ごとの決まりにそって避難するようにしてください。避難所の場所を確認し、自宅から避難所までの安全な経路を把握できるようにしましょう。

## ◎質問や問い合わせ

緊急地震速報やこれを利用した避難訓練、その他以下のようなご質問やご要望などありましたら、お気軽に熊本地方気象台へお問い合わせください。

- ・この手引きに関するご質問。
- ・緊急地震速報を利用した訓練を一度気象台に見てもらいたい。また、訓練の事前学習、講評などをお願いしたい。
- ・訓練の時に地震や津波の講話を気象台にお願いしたい。
- ・地震や津波の他、大雨や台風などについても教えてほしい。
- ・その他、気象全般に関すること。

### 【問合せ先】

熊本地方気象台

熊本市西区春日2-10-1 熊本地方合同庁舎12F

TEL096-324-3283 FAX096-352-7847

URL: <http://www.jma-et.go.jp/kumamoto/index.html>